

事業名称		達成状況の評価
事業名	道路改築事業	A
整理番号	25-6	目標を完全に達成した。(達成割合100%)
事業の種類	道路(国道、県道、農道、林道)の新設・改築 及び街路の整備	
市町村名	下伊那郡 阿智村	配慮した項目 33
箇所名	鞍掛峠	= 100%
事業年度	平成23年度～令和元年度	配慮する全項目 33
事業概要		
目的	道路拡幅により当該区間の車両の安全かつ円滑な通行を確保するとともに地域間の連携・交流の強化を図る。	
事業概要	道路築造工 L=340m W=5.5(7.0)m	
関連する事業計画	特になし	
その他特記事項	特になし	
関係法令等の規制		
自然環境保全地域等の指定状況	大規模開発調整地域	
土地利用規制の状況	なし	
その他	なし	
自然的環境要素	環境配慮の方針	環境配慮の実施内容 (環境配慮の方針と異なる場合はその理由)
大気環境	<b>【大気汚染の防止】</b>	
	・土砂表層の散水や道路の散水、車両や機械の清掃等を行い粉じんの飛散を防止する。	適正に実施
	・排出ガス対策型の車両や機械を採用する。	適正に実施
	・交通流の円滑化により大気汚染、騒音、振動の発生を防止する。	適正に実施
	・資材等の運搬ルートは、居住系地域内の走行は出来るだけ避ける。	適正に実施
	<b>【騒音、振動の防止】</b>	
	・夜間・早朝の資材運搬及び機械の稼働を出来るだけ避ける。	適正に実施
	・著しい騒音、振動を発生する工法を避ける。	適正に実施
	・低騒音・低振動型の建設機械を採用する。	適正に実施
	水環境	<b>【水質汚濁の防止】</b>
・作業場所へはオイルマットを常備し、万が一重機等油漏れ事故の際には、直ちに対応する。		適正に実施
・チェーンソーを使用する際は生分解性チェーンオイルを使用する。		適正に実施
<b>【水循環の保全】</b>		
・地下水調査の結果をもとに、現在の湿地帯に影響を与えない構造・工法とする。		適正に実施
・地下水観測を実施し水環境の保全につとめる。	適正に実施	
地形・地質	<b>【環境の保全上重要な地形・地質の改変の回避】</b>	
	・専門家、地域住民参加の勉強会での意見を取り入れ、湿地に影響を与えない構造・工法とする。	適正に実施
	<b>【改変面積の最小化】</b>	
	・大規模な盛土、切土は行わない。	適正に実施
	・工事施工ヤードに既存の平坦地を利用する等、土地の改変が最小となるように努める。	適正に実施
野生動植物	<b>【自然環境の保全上重要な地域の改変の回避】</b>	
	・自然性の高い地域や希少な動植物の生息・生育地等、自然環境の保全上重要な地域の改変を出来るだけ避ける。	適正に実施
	<b>【野生動植物の生息・生育空間の保全】</b>	
	・専門家、地域住民参加の勉強会での意見を取り入れ、生育空間の保全に努める。	適正に実施
	・アダプトシステム等地域住民の協力による生育空間の保全を検討する。	適正に実施
	・専門家の意見をもとに稀少チョウ類の生息調査をし、生息を確認する。	適正に実施
	<b>【地域独自の生物多様性の保全】</b>	
	・大規模な盛土、切土は行わない。	適正に実施
	<b>【動植物への負担の少ない形状・素材の使用】</b>	
	・自然石、自然素材又は多自然型製品等動植物への負荷の少ない素材を使用する。	適正に実施

景観	【すぐれた景観の保全】	
	・主要な景観資源の改変を出来るだけ避け、現在の林相を可能な限り維持する。	適正に実施
	・工事施工中は、現場の整理整頓・美化に努め、仮施設や資材置き場は目立ちにくい配置にする。	適正に実施
	【良好な景観の育成】	
	・周辺地域の環境との調和に配慮した施設の配置・規模・形態・意匠・色彩・素材等を検討する。	適正に実施
	・樹木の伐採は出来る限り避ける。	適正に実施
自然とのふれあい	【自然とのふれあい空間の創出】	
	・地域住民が自然とふれあえる場の創出を検討する。	適正に実施
廃棄物・建設残土	【建設廃棄物や建設残土の発生抑制】	
	・建設副産物の発生を抑制する施設配置、線形、工法、資材などの採用に努める。	適正に実施
	・建設廃棄物や建設残土の適正処理を行う。	適正に実施
	【建設廃棄物や建設残土のリサイクル】	
	・現場発生材の原位置リサイクル等、建設廃棄物や建設残土のリサイクルを推進する。	適正に実施
	【資源の有効利用】	
	・再生As合材、再生骨材、木材チップ、建設汚泥改良土等再生資材の利用に努める。	適正に実施
・自然石、県産木材等環境に負荷の少ない資材の使用に努める。	適正に実施	
省資源・省エネルギー・温室効果ガス	【環境への負荷の少ない機械の利用等】	
	・低燃費型建設機械や省エネ機構搭載型建設機械を積極的に使用する。	適正に実施
	・アイドルストップ、エンジン回転数の抑制等機械の省エネ運転に努める。	適正に実施
	・点検整備を行い適正な燃費消費率を維持する。	適正に実施